

ボランティアだより

# ほのボラ

2020年11月発行 No. 86

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL: 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX: 0771-82-2206

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba>

社協キャラクター



10月22日(木)京視協南丹京丹波支部行事に京丹波スリーA、和太鼓結輪が参加されました。

## 京丹波スリーA

参加者13人とメンバー4人が輪になって好きな果物を言いながら自己紹介。タンバリンや鈴を持ち、【幸せなら手をたたこう】を演奏しました。

メンバーさんは「今年初めての活動で私達も本当に楽しみに来ました。久しぶりでしたが、皆さんが楽しそうに演奏してくださって嬉しかったです。」と話されました。



ゆうりん

## 和太鼓結輪

太鼓、三味線、オカリナを使い、計10曲を演奏されました。迫力のあるソーラン節やオカリナの優しい音に参加者はゆったりと演奏を楽しまれていました。



## ナヨ手会

日時：毎月第3月曜日(午前10時～正午)

場所：ボランティアルーム(丹波須知)

内容：健康相談(聴覚検査等)、クラフト教室  
頭の体操(ゲーム・クイズ等)  
社会見学、日帰り旅行等

- ナヨ手会とは
- ナ・・・聞こえの不自由な方
- ヨ・・・要約筆記者
- 手・・・手話通訳者

がみんな楽しく集まり、  
楽しい交流をしています。  
ぜひ一度覗きにきてくださいね。



# 西河内おいわかサロン

10月28日(水)、久しぶりにサロンが開催されました。「元気やったか?」「楽しみにしてたわ」と、あちこちで再開を喜ぶ声が聞かれました。

いつもの体操で体をほぐした後は保健師さんの健康チェックをし、1961年から発行されていた西河内区の「母ちゃん文集」を参加者で見返しました。この文集は婦人会を中心に日々の出来事や料理のレシピなど自由な内容で毎年発行され、50号を数えました。『いつもより早く食事を済ませ、栗拾いに行ったが今日もサルの方が早かった』など思わず笑ってしまう内容に「懐かしい。笑えるね。文集には西河内の生活が詰まってるのよ」と話されていました。



# 水呑サロン

11月6日(金)水呑サロンでは丹波自然運動公園で開催されている菊花展に出かけられました。お天気も良く、きれいに咲いている菊を見て回り、「こんな菊ができるなんて感心する。手間かかってるな」「中学生や高校生の作品も上手に咲いてるわ。しっかり教えてもらわはったんやろね」「昔、だるま菊を作って菊花展に出してた。思い出して懐かしいわ」と話も弾んでいました。

※ 各サロンとも検温・マスク・消毒等  
コロナ対策をとり、再開されています。



## 案内 「聞いて納得、話して安心する、和知難聴者のつどい」

要約筆記サークル「くさぶえ」は、7年前から和知難聴者協会とともに難聴で困っている方を対象に相談会を年2回開催しています。今年も【ふない聴覚言語障害センター】にご協力いただき開催します。今回は、聞こえの「何でも相談」、交流、聴力検査(希望者)を予定しています。聞こえに不安のある方の多くのご参加をお待ちしています。

開催日時 令和2年12月9日(水) 9時30分から12時まで



開催場所 京丹波町社会福祉協議会和知支所

聴覚障害を示す耳マーク

参加申込 和知地域保健福祉室 ☎84-0049 社会福祉協議会和知支所 ☎84-1833 まで

お問い合わせ  
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課 (湊・榎川・山崎)  
丹波支所 ☎82-0126 和知支所 ☎84-1833